

2025年3月1日  
376号

# 大社

大社コミュニティ委員会 71-9454

## 自転車の安全な走り方講習会が 開催されました

～交通事故を防ぐため普段から  
交通ルールを守りましょう～



大社ボランティアセンター「こころ」主催の「自転車の安全な走り方講習会」が、昨年11月13日に大社公民館講堂で西宮警察署交通第一課交通総務係の2人を講師に招いて開催されました。

40人近い参加者は、自転車に乗る際の注意点などの説明を受けたり、シミュレーターを体験したり、自転車の安全な乗り方について楽しく学びました。

### 西宮市の交通事故の状況

西宮警察署管内の交通事故発生件数は、昨年1～9月まで、すでに令和5年度の発生件数を超え、死亡者数は兵庫県警察署46署中ワースト1位となっています。

また、自転車事故も西宮市は他地域より多く、高齢者事故の割合が高くなっています。交通事故に遭わないために、以下に注意しましょう。

- 必ず横断歩道を渡る
- 悪天候の日は外出を控える
- 体調の悪い日は自転車ではなく、公共交通機関を利用する
- 車の死角になる所に入らない
- 自転車に乗るときは、ヘル

メットを正しく着用する

●車両の下向きライトに当たる場所に反射材を付ける  
(靴のかかとなど)

### 自転車の交通ルールが変わります

昨年5月24日に交付された改正道路交通法により、16歳以上の信号無視や一時不停止などは反則金納付の対象に、また、自転車はできる限り道路の左側端に寄って通行することなどが義務付けられました。(公布から2年以内)

また昨年11月1日施行の道路交通法改正では、自転車運転中の携帯電話の使用と酒気帯び運転が自転車の危険な運転として、新しく罰則が整備されました。



楽しく、ためになる講習会でした

### 運転中ながらスマホ

スマートフォンなどを持って自転車に乗りながら通話する、画面を見る行為が禁止され、罰則の対象となりました。違反者は

- ◎6カ月以下の懲役、または10万円以下の罰金
- ◎1年以下の懲役、または30万円以下の罰金

### 酒気帯び運転およびぼう助

自転車の酒気帯び運転の他、酒類の提供や同乗、自転車の提供に対しても罰則が整備されました。

- ◎違反者は
- ◎3年以下の懲役、または50万円以下の罰金
- ◎自転車提供者は
- ◎3年以下の懲役、または50万円以下の罰金
- ◎酒類の提供者・同乗者は
- ◎2年以下の懲役、または30万円以下の罰金

「運転中ながらスマホ」「酒気帯び運転」は、自転車運転者講習制度の対象となります。

### 講習会に参加した感想

◎ヘルメットの安全性を知れて良かった。すぐに購入したい。(K・Oさん 清水町 80代)



シミュレーターは意外と難しい！

◎200万円もするシミュレーターを体験できて良かった。一方通行は、ほとんどが自動車と原付のみが対象だが、例外があるのでややこしい。自転車は一方通行では全て対象外にしてほしい。(I・Hさん 満池谷町 80代)

◎自転車は車道を走ることになっていくが、歩道を走っている人が多い。歩道は歩行者が優先なので自転車は気を付けたいといけないと思った。(S・Nさん 越水町 60代)

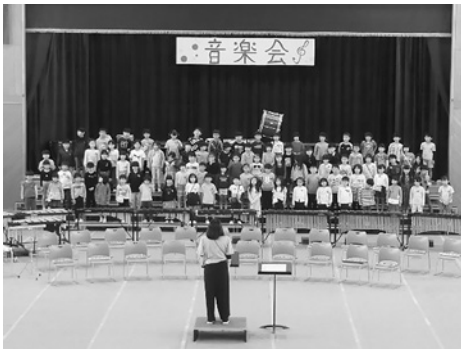
# 音楽会

大社小学校

昨年11月16日に大社小学校で音楽会が行われました。

コロナ禍を経てのニューノーマルを踏まえ、子どもたちが窮屈な思いをせずに、のびのび演奏できる隊形を考えて開催された音楽会は、ウイルスに負けず、全学年が無事に当日を迎えました。

各学年の楽曲は、学年ごとの学習課程や発達段階に応じた選曲され、子どもたちが共感でき、意欲的に取り組めるよう考えられました。合唱では思わず口ずさみ、演奏では自然と体でリズムを取りたくなるようなすてきな楽曲でした。



初めての音楽会を迎える1年生

小学生になって初めての音楽会を迎える1年生の練習、小学校生活最後の音楽会に力を注ぐ6年生の練習、そして、直前の児童鑑賞日の様子を取りました。



最後の音楽会に集中する6年生

児童鑑賞日には、6年生の合唱と演奏に静かに耳を傾け、「すごい」と感動している児童や、それぞれの学年が練習の成果を出し切り、演奏できたことに安堵する先生の姿もありました。



静かに聴き入る児童と見守る先生

《音楽会に参加するなら…》

「思い切り歌いたい」

(音楽 古本 佳世子先生)

「ギターを演奏したい」

(曾澤 寿之校長)

「タンバリンくらいは

やってみたい」

(日下部 望教頭)

先生の個性を感じる返事が返ってきました。いつか実現すると楽しそうです。



学年ごとに違う楽器が楽しめました

《感想を聞きました》

優しい音、美しい音、工夫した音を各学年なりに追及して

いてすごいなと思いました。聴き取る力、聴き分ける力がついてきて演奏表現に活かされています。子どもたちの発想の豊かさには驚かされています。また、合唱や演奏が苦手な子どもを仲間で支えている姿には胸が熱くなります。

(校長 教頭)

# ふれあい清掃

廣田神社参道

大社保育所と越水自治会の共催で昨年11月18日に行われたごみ拾いは、年長22人、地域の人、上ヶ原中学校PTA、大社地区青愛協が参加しました。この日は、前日までの暖かさから一気に冷え込みましたが、午前中は青空が広がるいい天気となりました。子どもたちは朝のあいさつも元気いっぱい、一生懸命頑張っていました。

一度に松葉をたくさん拾う子もいれば、とげが刺さるのを嫌がり、一本ずつ向きをそろえて拾う子、大人にごみの場所を教える子など、個性豊かに取り組んでいました。地域の人も、かわいい子どもたちと話しながら清掃できるの



たくさん松葉を拾いました

が魅力といえます。

松葉などでごみ袋4袋がいっぱいになりました。子どもたちは行儀よく並び、大きな声でお礼を言って保育所に戻っていきました。



地域の人の話を真剣に聞く園児たち

《この活動を通して

感じたことを聞きました》

地域の人が、子どもたちが拾いやすいように松葉を固めて集めたり、声を掛けたり、子どもたちが「自分たちが

持っているようにしてくださいました。地域の人と共に清掃することで、子どもたちも地域の一員だと思いが持てるようになり、自分たちの街をきれいにしようという意識が芽生えたらと思います。

(大社保育所 山田 敦子所長)



# 地域防災を考える



～今、私たちにできること～

主催：大社コミュニティ委員会

阪神・淡路大震災から30年。少子高齢化が進み、生活様式の多様化などから地域のつながりが薄れ、地域の防災力の低下が懸念されています。大社コミュニティ委員会では、大社地域の災害リスクを知り、地域防災力を高めるために「防災」をテーマに、昨年11月21日に20人近くの参加者と地域懇談会を開催しました。



(左から)地域コミュニティ推進課・中尾篤也課長 防災危機管理課・松田成弘課長を迎えて

### 講座の内容

- ① 西宮市の災害リスク
- ② 風水害と避難行動
- ③ 大規模地震と避難行動
- ④ 日頃の備え

グループ討議をしました。最後に西宮市の災害リスクとして主に洪水、高潮、地震、津波、土

砂災害があります。災害リスクの確認方法として、「西宮市防災マップ」が令和5年5月に全戸に配布されています。浸水や土砂災害の危険がある地域が分かりやすく色で示されており、自宅の危険度を把握しておくことができます。



令和5年度版 防災マップ

●風水害は、天気予報などで事前の情報収集を怠らない、避難行動や日頃の備えを再確認しておくことが大切です(避難のタイミング、備蓄品など)。●南海トラフ地震は今後、高い確率で発生するといわれています。強い揺れから命を守るための行動は、まず低く頭を守り動かないこと(机の下など)、大型家具から離れドアを開けて逃げ道を確保すること、などです。また強い揺れの後は津波の襲来を想定し、避難をします。津波から命を守る避難方法は水平避難(遠く)と垂直避難

(高く)です。鳴尾御影線より北へ、津波避難ビルや鉄筋コンクリート造りの3階以上に避難します。

●日頃の備えとして、情報収集手段の確認をしておく、家具の転倒防止策をする、すぐに避難できるように非常持出袋に最低限必要なものを準備しておく、非常用備蓄品として食料と飲料水を7日分を準備しておく、などです。



みんな、熱心に聞いています

### 参加者の感想

大社地域はハザードマップによると浸水や土砂崩れのリスクは低いようでしたが、いざというときの備えの大切さを認識しました。救援物資はすぐには届かないとのことなので、数日間の備蓄として早速、食料やローリングストックを見直そうと思いました。(M・Nさん 40代 清水町)

お身体の不調ご相談ください

## みち整骨院

〒662-0846  
西宮市室川町1-22メゾン夙川1F  
JR・阪神西宮駅より徒歩13分  
阪急夙川駅より徒歩13分  
阪神・阪急バス(中村停留所)より徒歩3分  
TEL. 0798-27-5916

詳しくは、 [みち整骨院 西宮](#) [検索](#)

Open

火・水・木・金曜日  
AM 8:00~13:00  
PM 15:00~19:00  
土曜日 8:30~16:00  
第1・3日曜日  
8:00~13:00

Close

月・第2・4日曜日



疲れきっている  
身体を労る!  
女性施術者による  
「女性専用整体」  
■腰痛 ■肩こり  
■産後の身体ケア など

詳しくはホームページへ  
完全自費/完全予約制/不定休



# ボランティア募集 第2段

～上ヶ原中・大社中学校コミスク活動～

学校、地域、保護者が一体となり「地域とともにある学校づくり」を目指すのがコミュニティ・スクール(略称コミスク)の取り組みです。昨年引き続き、上ヶ原・大社中学校では、保護者や地域の人たちにもコミスクの活動に協力してもらえるよう、ボランティアを募ることにしました。

## 大社中

『宮っ子』での募集を見て参加者増えたね

<p><b>図書ボランティア</b></p> <p>◎活動日目安 月2回程度 10時～13時ごろ</p> <p>◎活動内容 図書館前掲示板ポップ作り、卒業記念しおり作り、給食準備中の図書館開室補助など</p>	<p><b>環境ボランティア</b></p> <p>◎活動日 毎月第1火曜日 10時～2時間程度</p> <p>◎活動内容 正面玄関前プランターの手入れ、植え替え、各自来校した際に敷地内プランターの水やり、校内清掃や環境整備</p>	<p><b>学習支援</b></p> <p>◎活動内容 授業での学習支援(主に調理実習などの実技学習)</p>
--	--	---

■ 問い合わせ  
大社中学校学校運営協議会事務局  
公式LINE  
または、教頭 (73-5391)

公式LINEでは、各ボランティアの活動を紹介します

## 上ヶ原中

**緑化ボランティア**  
寄せ植えやプランターの植え替え、手入れ、草抜き、水やり、庭木の剪定など。  
また昨年より育て始めた多肉植物を使って制作した寄せ植えを文化活動発表会で展示しました(写真)。



できるときだけでOK。  
興味のある人は、気軽に参加してください。

■ 問い合わせ  
uegahajsui@edu.nishi.or.jp  
上ヶ原中学校学校運営協議会  
教頭(52-8410)

★公民館講座 企画：大社公民館地域学習推進委員会 大社公民館(71-3649)

日時・場所	テーマ・講師
3月26日(水) 13:30～15:00 大社公民館・大社幼稚園	大社幼稚園 園庭でモルックもするよ! <b>公民館であ～そぼっ</b> 【共催】 地域共生館ふれぼの、ソーシャルスクエア、地域活動支援センターうらら、大社青少年愛護協議会、大社地区社協、大社コミュニティ委員会 ほか
4月19日(土) 10:00～13:00 大社公民館 調理実習室	【親子調理実習】親子で給食献立をマスター <b>きなこパン フォーガー りんごの飾り切り</b> 講師：管理栄養士・栄養教諭 古野和子 【事前申込】 4月10日(木)10:00から受付開始(先着順) 【対象・定員】 小学4～6年生・中学生とその保護者 16人 【材料費】 700円 ※申込方法など詳細は、ポスターなどで確認してください
5月18日(日) 13:30～15:00 大社公民館 講堂	文学作品に描かれた自然災害—未来への伝承 <b>西宮再発見！文学と歴史 第7回</b> 講師：(株)河内厚郎事務所ディレクター 蓮沼純一

※諸事情により変更・中止になることがあります。掲示板などで確認してください  
※申込方法など、詳しくは開講約1カ月前に、各自治会掲示板、大社公民館などに置かれるチラシなどでお知らせします

みんなで楽しく遊ぼう！(青愛協主催)は今年中止です

クリスマスクイズの答え  
「サンタクロース」  
たくさんのご応募・ご意見をありがとうございました。

## 地域の輪・和「もちつき大会」

第17回大社もちつき大会が昨年12月14日に大社小学校運動場で開催され、手伝いの人が160人、参加者が子ども580人、大人420人と総勢1160人が集い、大いに盛り上がりました。  
当日は、もち米を120kg用意！昔ながらのかまどで火を起し、蒸したもち米を臼ときねで、昨年より餅つき機3台を用意してつき上げました。  
つきたての餅をしょうゆやきな粉、大根おろしやぜんざいなどでおいしそうに食べる参加者の様子に、実行委員は「これだけの行事ができる地域は私の誇りです。ただ、つき手など高齢化が進んでいますので、若い人たちにつなげていきたいですね」と話していました。



後方には、餅を食べる行列ができていますね